

Zoom Up

人

馬が好きで、馬術が好き。
もっともっとうまくなって
夢は馬術のオリンピック選手！



千田 千穂 さん

●ちだ・ちほ 平笠小学校5年生。日本中央競馬会福島競馬場長杯馬術大会(5月12日)では、並み居る大人を押さえ準優勝に。リグループ杯(5月20日)では大人顔負けの騎乗で優勝に輝くなど、小学生ながらも輝かしい実績を持つ馬術少女。馬術以外にもスポーツが大好き。学校では報道副委員長を勤める。母の江理子さんから「甘えん坊だけどしっかり者」との評価。両親と姉の4人家族。血液型O型のさそり座。平笠在住。



優

勝の予感があった。
愛馬ダンディフラツ
シユ号も自分も調子
は上がっている。5月からコ
ンビを組んだばかりでも、息
はぴったり。緊張した面持ち
で手綱を握り、コースへと駆
け出した。

水沢競馬場馬術
馬場で6月17日に
開催された岩手県
民体育大会馬術競
技少年の部で、高
校生や中学生を押
しのけ、千穂さん
は見事に栄冠を勝
ち取った。
「馬が良かった
から」と千穂さん
は謙遜する。以前
は競馬で活躍した
馬で、国体などに
も出場した戦歴を
持つすばらしい馬
だが、乗りこなす
ことも難しい馬な
のだという。
馬の気持ちや調
子を感じ取り、ど
んな馬とも仲良く
なることが得意な
千穂さん。自然体
で仲良く接する彼
女に馬は答えてく
れる。人馬の呼吸

が合わない、馬はコースの
障害を飛び越えることを嫌
がって、避けてしまうことも
あるという。馬を「操ろう」と
しない千穂さんには、馬の方
から仲良くなりたくなるのだ
ろう。

千穂さんが乗馬を始めたの
は、小学校1年生の時。父の修
さんは馬術の元国体選手で、
母の江理子さんも全日本大会
の出場経験者。そのDNAを
受け継いだ千穂さんは、まさ
に馬術のサラブレッドだ。姉
の真紀さんが、お父さんを先
生に馬術をしていた影響もあ
り、自然に馬術と親しんだ。
「馬と息を合わせて一緒に
ジャンプする瞬間が楽しい」。
そう語り、千穂さんは目を輝
かせる。競技中は無心で、自然
に馬と一体になっていく。馬
と一緒に駆ける楽しさが、彼
女を成長させる。

将来はオリンピックの選手
になることを目指し、学校が
終わるとクラリー牧場に毎日
通い、週末も馬に乗ることを
欠かさない。そんな馬術少女
の千穂さんだが、家ではお手
伝いをよくする、お母さん思
いのしっかり者だ。
楽しみなながらもひたむきに
馬術を頑張る彼女には、夢を
現実にする日が来るだろう。